

今月の聖句

"見てもらおうとして、人の前で 善行をしないように注意しなさい。 マタイによる福音書 第6章1節

◎3月の予定

5日(火)校長総会 1 日(金) 卒業遠足 (中3)

日(木) 教務委員会

18 16 14 日 日 日 大 19日(火) 3学期終業礼拝 給食終了 ハンドベルコンサート

教職員協議会

日(水) 卒業礼拝式予行

28 26 21 日(火) 理事会·評議員会 日(木・祝) 卒業礼拝式・祝う会 体育館棟 竣工式

☆ステパノカップ 11 旦(月) 8日(金) 4日(月) バレーボール・6日(水) バスケットボール サッカー・ 陸 上

◎4月の予定 8 日(月) 入学礼拝式 5日(金)教職員協議会 4 日(木) 教務委員会 1学期始業礼拝



小3~小6 最近の行事

スケート教室

小4~小6

◎ステパノカップ (4日~11日)

今月の行事







もたちと先生方の真剣勝負の対戦もありま

な感動がうまれるかとても楽しみです。子ど

もあります。観戦・応援よろしくお願い致し す。また、最終日には各部活のMVPの表彰 動の成果を発表する場です。今年はどのよう

ステパノカップは、聖ステパノ学園の部活



中学校やきそば大会

◎16 日 (土) ハンドベルコンサート

す。一生懸命練習した今年のハンドベルの音

今年もハンドベル部の発表会が行われま

色は、何を私たちに伝えてくれるのかとても





楽しみです。

場所 開演

海の見えるホール

14 時 〈



☆第73回市町村対抗「かながわ駅伝」に 1名参加しました! 大磯町代表としてステパノ中学校からも



◎19日(月)3学期終業礼拝

賞等の表彰があります。 在校生の修了証書授与、及び本学年度皆勤

◎21日 (祝・木) 卒業礼拝式

門出を祝う会を行います。毎年、卒業生から の一言はとても感慨深いものがあります。 ステパノを巣立ちます。礼拝式後には彼らの の卒業生を送り出します。中学生はいよいよ 今年度は、小学校は17名、中学校は15名



初心に返らせてくれました

学園長 小川 正 夫

| 七月、二月半ばり上曜日りF後、卜学交り今回、二三〇号を迎えていました。| 気が付いてみますと、「ステパノだより」 は

コピーを手にして教えてくれました。 より』第一号に、先生は書いていますよ」と、 中で話された言葉と同じことを『ステパノだ 長先生がお話しになっていた『みかづき』の 日の朝、五年生の学級担任の高桑先生が「校 言葉について触れて話したところ、 で語られていた、 NHK連続ドラマ「みかづき」の放 先生方が集まる機会があり、そこで、 先月、二月半ばの土曜日の午後! いくつか印象に残って 翌週月曜 映の 小 私 学 いた から な 校 カコ

すと、こんな言葉が並んでいました。第一号に寄せた私の言葉から抜粋してみま伝え、書かれていた言葉を思い起こしました。「よく気が付かれましたね、ありがとう」とすっかり私の記憶から遠のいていましたが、すっかり私の記憶から遠のいていましたが、

うな人との出会いがあったかが重要な鍵 い。」「子ども達の人としての成長は、どのよ か否かは、 も達一人ひとりの 如何なる教育の場合も、その効果は、 え続けている。」「教育者ウオシュブルンは、 豊かな子ども達に、 「教師はその生涯で四○年もの間、感受性 の人格と能力に比例すると言える。」「子ど 師 (T) 貴重な可能性を引き出 毎日、人格的な影響を与 量によるところが大き 、その教 にな [せる が

> る、親 なり、 はならない。」 どちらともいえない子を普通と考えたりして うようにならず、屁理屈を並べ、 保護者と教 せず、 れず扱いにくい子どもを悪いと子と考えたり たとしても、 達に関与して人間性を育むことはできない。」 「教師や親から見て、 受け入れ易く素直であれば良い子。 であるということだけの権威で子ども 想と現 まし が 11 実に 共に努力したい。」「教師であ に受け 目 を向 子ども達が思い でも近づ 止 たり 決まりを守 けるよう、 和 諦 感を覚え 通りに 思

マーカーペンで上書きしてありました。りを、他に比較して劣っているとか、その人なりに、社会人となって多くの人と交わるとき、りに、社会人となって多くの人と交わるとき、ちえられた役割に責任と義務を果たすことができる生きる力と、人を思いやる心の豊かさを身に着けること。」というところには、特にを中心できる生きる力と、人を思いやる心の豊かさを身に着けること。」というと

に着け、 いくことが大切。」 中で、自 というカント よって、 手の心を思 最初の部 纏めの部分では、「人との関わりや出会い 様 はじめて人間になることができる」 分の心で感じ、自分で考える力を身 いやることのできる自分を育んで 分には、「人は教育を受けることに 々な状況にある他人に対して、 かし とも書いてありました。 い言葉が引用されてい \mathcal{O}

前回二月号で二〇年前を振り返ってみまし

してい たが、 な気がしました。 てくれて、二〇年も若返って元気が出たよう ってから、この ・ます 私が 聖ステパノ学園 何故か今回 春、二十三 一年目を も私を初心 勤 めるように 迎 えようと に返し な

うと努力しているからです。 とりが、 と思っているのですが、 生もそれぞれ進級し成長していきます。 校に新しく子ども達を迎えます。 私は、 迎える四月、聖ステパ 少しでも自分を変えながら向 聖ステパノ学園はとても良い学校だ それは先生方一人ひ ノ 学 園 小 また、 学校、 上 在校 中 学

りの心を持つことが大切」だと教えています。 う人は私達に、「もし、生涯を通じて守ること では自分を大切にすることは学べません。 おり手本にしています。 姿勢や態度を見ていますし、言動から学んで 反省し、他人の心を察し、 があるとすれば、それは、 できたことが少なくありません は丁寧な教育はできません。 子ども達はいろいろな意味で、 日本人は古から歴史の中で、 粗野で乱暴な言葉で 人を許 つねに自分の心を 投げ遣りや放任 中 教師や親の 国 孔子とい から学ん 思いや

が や自 むことはできません。不安 陰口 だせることが大切だと思うのです。 信は生まれません。 や偽りを言 励ましを与え、子ども達に、 時が出発点だということを意識 理解されているという気持ち いながら、 要な心 な想い 素直 掛け 0 な人柄を育 中で意欲 自 一分が は、 ĺ 受 11

統括教頭 佐藤 紀明

日が続 私も同じように子ども達に接したいと思って 厳しい中にもユーモアと優しさ溢れる先生で、 大きく、亡くなったことを受け入れられない その瞬間、瞬間を大切にすることだそうです。 でなく、毎日会う人も、今日が最期と思って、 すべきであるという意味で捉えていました。 だから様々な場面で、人との出会いを大切に いを大切にし、誠心誠意尽くすこと」です。 会うことが無いかも知れないので、その出会 一期一会とは、「今日、出会った人には二度と 日本人としての、心構えでもあると思います。 おざなりにせず、真剣な気持ちで接すること。 また繰り返されるとは限らない」そう思って 茶会がいつもの顔ぶれでも、「今日、この日が より一層深いものにしてくれると思います。 います。この言葉は人として成長し、人生を 人はこの言葉に沿った体験をしながら生きて いう私が大切にしている言葉を贈りたいです。 六年前、 しかし、本当の意味は、 期一会は、茶道に由来しているそうです。 事故という突然の出来事で、ショックも きました。子ども達に真剣に向き合い、 尊敬する先生が亡くなりました。 を迎える六 初めて会う人だけ 期一会と

昨日まで一緒にサッカーしていた

どうぞ『一期一会』を大切にしてください。

して、 は悪いもので、良いものの積み重います。悪いものの積み重ねは、 ことを目の前にした時も、一期一会の気持ち 結果は良いも 常にこの精 と思います。小さなことも、大きなことも、 だことでも、初めて学ぶように、 ないのですが、まだ不十分かも知れません。 間違いなく毎日、当たり前のように会う家族、 私が、一期一会の本当の意味を知った時です。 思い、大切に、後悔しないように接すること です。六年生もそうなって欲しいと思います。 良い方向には進みません。良いことを積み重 当然の結果です。未来は、ただ信じていても、 気持ちに戻ることを、いつも心がけたいです。 が大切だと思います。勉強でも、何度も学ん 誠実に接するべきで、毎日が一期一会です。 はいけません。人との出会いを大切にして、 のは、たまに会う人、初めて会う人ではなく、 なったことで、考え方が大きく変わりました。 会う人達、 ができているだろうか?尊敬する先生が亡く 人生は、一期一会の繰り返し、 また、人だけでなく、経験したことのない 人は生きていく上で、人に会わずに生きて 私が日々、穏やかに、幸せに暮らせている 自 愛をもって、優しく接しなければなら 職場の人達です。だから、本当は感謝 会う家 分の力で良い未来を作っていくもの ので、良いものの積み重ねは 全ての 神で接すれば、良い結果が待って のになります。偶然では 当然、 積み重ねだ 常に初心の が最期と 初 結果

これからの人生にきっと役立つと思います。 だと思います。お互いにその気持ちでいれば、 欲しいです。その今日が明日に ません。二度と来ない今日を精一杯、 今日という日は二度と来ないし、 きません。健康も同じ考え方ができますね。 今という時間を大切にしないと未来はやって あるべきか、どうするべきかを考えて行動し、 こと、その中には様々な発見、出来事があり そんなことを言う子もいました。 その中の一人と出会う確 かも知れません。でも出会いから多くを学び、 必ずそこには思いやりの気持ちが芽生えます 未来につながる今を大切にして欲しいです。 一期一会は現在進行形です。今、自分はどう 過去や未来より、今を大切にして欲しいです。 ます。小さなことでも大切にして欲しいです。 ことは、本当に嬉し 期一会は、思いやりを実践するための目標 人や物に感謝できる人は、幸せな人です。 何もなかったので書くことがありません。 人との出会いも楽しいものばかりではない 一年は三百六十五日、一日は二十四時間。 人は未来を夢見て想像して行動しています。 わりで、人に磨かれ、輝くことができます。 六年生は、毎日、日記の宿題がありました。 日 人は人の中で初めて成長できます。人との 本の人口は一億二千万 そのような中で今の六年生に出 繋がります。 生きている 時間も戻り わ 生きて ます。

教諭 咲間 直人

言葉が最初に浮かんできました。 たりかもしれませんが、この 中一の頃から三年間担任させていただきま 決めました。 そんな彼らに伝える言葉として、 業学年を担 中三の 現 生徒達に 在の中三のクラス 対して書こうと 何 を書こう 「感 んは幸 カゝ لح こすぐに 思 لح あり 1 いう にも 0 き

にと、まれ 出 が のは何でも与えるようにと、 わたしがあなたがたを選んだ。 あ たを任命したのである。 かけていって実を結び、その実が残るよう な たが た、わたしの名によって父に願うも たがわ たしを選んだのでは わたしが あなたがたが あなた な \ \ \

コハネによる福音書

第15章16節。

すが していたことを今でも覚えています。 ことになった今の 会ったのが つの使命だとも感じています。そんな中で出 ています。 分自 にとっては、 色々な巡りあわせが 1身で選 だからこそこの 拝 初めて担任として一緒に生 式 聖句が当てはまると思 0 択 まさにこの 日 中三の生徒達です。三年 が待ち遠しく、 てきた結果、 場にい あってこの場にい 聖句 るの 今が が身に染み ワクワク 私はこ つてい 活する は、 あ りま 前

> 時よりも更に深みのある色を持つ人に成長し 受容する素直さがあったからこそ、今は入学 加えて変化してきました。それができるのは 失敗や成功を経験する度に新しい色を自分に も誇らしく自慢の中三です。 受け入れる強さを持っている子ども達がとて つの強さです。どんなことでも、 たと思います。 相手を受けいれられることができたからです つ子ども 在まで、 聖ステパ か 達 個 は、クラスメイトとの 転 性というかけがえの その受容する姿勢は純粋な一 てきた子も 中 校に入学した日から 何 交流や行 人も ない 最終的には 色を持 1 ます

は苦労も多く、しい人間ですか りました。 ども達でした。ただ、この三年間を振り返る と、私の配慮が不十分であったと悔やみ、「こ とがあり、そして、それをさせてもらえるこ こともあります。でも、自分に何かできるこ 気持ちを知りつつ(また申し訳ないとは思い \mathcal{O} とがとてもありがたいと実感させてくれる子 励まされたこともありますし、 子を見て、 てくれた子ども達に対し、 つつ)、一人ひとりが色々な事を吸収 てい 選択肢で良 日々の生活で楽しそうに過 幸 更に私はあまり 微笑ましく思い、 せ から、きっと子ども達にとって (に私はあまり融通が利かず、厳いかったか」と悩むことも多々あ でした。そんな思いを経験させ 大変だったと思います。 わってい けることが 何気ない言動に ごし 本気で叱った て が本当に 1 、る様 変化 その

> 11 を預 対しても同様に抱 つもサポートしてくださっ その けてくださっ 気持ちはこの学校に大切 いて いるもの た同 \mathcal{O} 方 僚の で 々、そして、 な子ども

す。 ますが、 と強く願います。 ご計画があるということを忘れない の中には、 分自身です。 びの色、それは自分一人では味わえない物で 様々なことを経験できます。 ありません。自分以外の誰かがいるからこそ、 ども達には、 かもしれませんが、 にしてほしいと思います。 1 その瞬間では、不要だと思う経験 よいよ卒業を迎え、 社交的になりなさいということでは はかり知ることのできない神様の そして何よりも、 ぜひこれからもつな それをどう活か 人見知りな子もい たな門出となる子 悲しみの色や喜 そのつながり がりを大事 でほ す かは自 もある Ĺ

ことは見ず、 中にあるつながりを否定することなく、 様々なことに無関心になる始 慢な姿勢になることだと思ってい のつながりを忘れることが一番自 くださるようにお祈りして それぞれの道と歩みを神様が照らし、 にし、これからも歩んでいってほし 8 は ることと同義では、 |驕り高ぶることですが、それは見たくない つながりの中で人と人だけでなく、 受容と真逆のことです。 ご義ではないでしょうか。 自分が見たいと思う部分 ます。 神 まりだと思 様 、ます。 のご計画 分本位な傲 1 と願い、 それは 神 0 大切 み認 傲慢 -様と 7 ま

子どもの力

スクールカウンセラー 山口 滋美

京都の法輪寺、通称「だるま寺」では、節日の節分はまさに「季節を分ける」節目。立春は、旧暦の正月。新年のはじまり。前

のです。 れが組 この一番最後ということに、実は意味がある メージがありますが、十二支では一番最後。 突猛進など、先頭に立って突き進んでいくイ 説法が始まりました。「イノシシというと、猪 今年の干支、イノシシにちなんだお話を」と、 にこやかに和尚さんが登場しました。「今日は ます。やがて、「みなさん、ようお参りで」と お菓子と抹茶を頂き、 説法」が行われます。畳の部屋に座り、まず 分の日に限って、 『陰徳』と墨で書いた文字を見せました。 『陰徳』(いんとく)といいます。」と言って、 都の法 織 最後からみんなを押していく力、そ でも社会でも大事なのです。それを 特別に和尚さんの 通称 和尚さんの登場を待ち 「だるま寺」では、 「だるま 節

れると「あー、これでいいんだな。」とほっとれると「あー、これでいいんだな。」とほっとはなしです。もう一つは、「そだねー」です。日本代表が試合中にかわす会話に登場して、日本代表が試合中にかわす会話に登場して、日本代表が試合中にかわす会話に登場して、日本代表が試合中にかわす会話に登場して、日本代表が試合中にかわす会話に登場して、日本代表が試合中にかわす会話に登場して、日本代表が試合中にかわす会話に登場して、日本代表が試合中にかわするというのはよく聞いると「あー、これでいいんだな。」とほっとれると「あー、これでいいんだな。」とほっとれると「あー、これでいいんだな。」とほっとれると「あー、これでいいんだな。」とほっとれると「あー、これでいいんだな。」とほっとれるという。

し、次に進む力が湧いてきます

この子の中には力があると信じて待つ気持ち 力を後押しする言葉。いのではないでしょう どもには、その子本来の力が必ず宿っている ば出せません。今は違った姿を見せて ていくものだと思います。 共感してもらい、受け入れてもらう中で育っ ものです。その力は「いいね」「そだねー」と がなければ、 いでしょうか。子どもが自ら進む 言えない言葉だと思います。 ような言葉をか 言葉は気持ちが けてほ なけれ ても、 子

先日、教育相談で、「子どものすることをへーそうなんだ、いわいるなことがあり、悩んたのではなく、いろいろなことがあり、悩んたのではなく、いろいろなことがあり、悩んたのではなく、いろいろなことがあり、悩んさ結果、それが自分にとっても、子どもにとっても一番よい、と気づきました。」とおっしまいました。

この一年間 といえるのではないでしょうか。 姿を見せてくれます。 した。聖ステパノ学園こそ「勇気づ た本来の力が眠 勇気づけられた子どもは、その子に宿 としても有名です。「いいね」「そだねー」と 「アドラー心理学」は「勇気づけの心理学」 子育てや対人関係作 中でたくさん、たくさん見ることができま で、そのような子どもの姿を学園 りから覚め、 4月からスタートした りにとても参考になる 見違えるような ってい

> りません。北風は子どもに硬く硬く身を守ら じます。 心させ、心を解放させます。 せ、心を閉じさせます。「南風」は子どもを安 が聖ステパノ学園には息づいてい 込み続ける。 後ろからやさしく、 の成長のエネルギーです。 っです。 子どもを変えるのは「北 その子 そのような「 ていたもともとの ったの 在 勇 「安心」は子ども 気づ か?変わ 南風 風」ではあ るように感 け \hat{O} 子どもの 姿だった 教育」 いったの を吹 É

愛着の 的なきずな」を「愛着」と提唱したのはボウ があるからこそ、外の世界時に逃げ込める「安全基地 もの課題がクローズアップされてい 障害」という言葉で愛着の問題を抱える子ど ルビィという心理学者でした。最近は できる。その根底となる「特定の人との情緒 でしょうか。子どもには恐怖や不安を感じた 人間関係での生活を強いられた子どもはどう から」可能であるといわれ 心できる「一 しかし、その「安心」が得ら 修復は 対 「いつでも」「誰とでも」「一人 の関係」で愛着は形 外の世界を探索することが ています。 」が必要で、 れ な ル成され、 、環境や 「愛着 それ

フォロ ŋ ーしていく気配 「前を行く人の様子を気にし ステパ いきたいと思います。 ノ学園 子ども りが での仕事 心 「陰徳」 の状態に てある。 」 に気を配 しながら

って、六年生からメッセージが届きました。【小学校】卒業を前に、小学校生活を振り返

す。(N・A) できるようになってきました。中学生になったが、五年生の時の劇がきっかけでだんだんだん

す。だから音楽会ががんばれました。(T・A)会でえんそうできて、すごくうれしかったで生とギターをひけてうれしかったです。音楽僕ががんばったことは音楽会です。佐藤先

ナ。(H.A)ようにしました。今は運動が楽しいと感じまも、今は努力ということを知り、練習をする最後まで本気で走ろうとしませんでした。で私は昔、運動が苦手でした。走る時には、

なり、毎年合格する事が出来ました。(S・K)校や家で勉強をするうちに点が取れるように最初は点を取る事が出来ませんでしたが、学儀が六年間の中で頑張った事は、漢検です。

サッカーも楽しんで参加ができました。(K・楽しく取り組めました。運動では苦手だった出来るようになると、次に他の科目の勉強も僕は漢字の勉強をがんばりました。漢字が

K

ています。みんなに感謝しています。(K・G)なりました。そして今は友だちと仲良くできだけど三年生の三学期から、あまり泣かなく僕は、一年生のころかなり泣いていました。

(M・T) レーも人の前で走れるようになりたいです。 の応援のおかげです。中学生になったら、リ マラソン大会で走る事ができました。みんな 私は、人の前で走る事が苦手でした。でも、

に学校の怪談シリーズを読みました。(S・T)って好きな本がたくさん読めたことです。特しました。楽しかったことは図書委員会に入私は二年生の三学期にステパノ学園へ転入

走るのも習ってきたからよかった。(R・T)入って、部活のときには、いつも走るから、苦手だったけど、六年生になって、陸上部に、学四年のときは、マラソンなど長距離が

勉強した結果、良くなしました。(M・T)いとけばと思っていましたが、最近は家でもりました。最初は分からないところを何か書私の苦手だった国語のテストの点数が上が

上部の練習と大会です。(H・N) 足が速くなりました。頑張ったところは、陸ところです。陸上部に入って練習をしたら、ぼくが変わったところは、足が速くなった

> です。(H・H) ょっとだけ、がまんできるようになったことが良くなりました。がんばったところは、ちたことです。変わったところは、テストの点出来るようになったのは、字が上手になっ

陸上部も楽しいです。(Y・F)いるので、楽しいです。五年生の時に入ったかしがりやだったのですが、今では友だちもがくが小学校に入ったばかりの時は、恥ず

しなくなり友達と仲良くできました。(E・M)達とケンカばかりしていたけど、今はケンカりだったけど、今は泣かなくなりました。友成長した自分は低学年のころは泣いてばか

入って足が速くなりました。(K・M)好きなので、練習したいと思って、陸上部にぼくは、小学校四年生のときから走るのが

なかったけど、他は結構のびました。(A・Y)トをみて、頑張りました。算数は点数がのびしくなり、点数は落ちましたが、社会はノー学年があがっていくにつれて勉強がむずか

す。(M・Y) 行っても、環境美化委員会に入ろうと思いま員として頑張って務めてきました。中学校へ員として頑張って務めてきました。中学校へ自分は、四年生の時から三年間環境美化委

皆さんの新しい道を応援しています。生活を振り返ってひとことをいただきました。【中学校】ステパノを巣立つ卒業生に、学校

うございました。(Y・A)で、冷やかしなど受けず3年間楽しく過い人で、冷やかしなど受けず3年間楽しく過が増えました。聖ステパノ学園はみんな優しぼくは、3年間ふりかえってたくさん友達

い。(S・U)までの人生で一番濃い時間だったかもしれな事なこと色々だと思う。そう考えると、これこと…。たぶん勉強と生き方以外、人生で大ことが5年間、この学校に通っていて学んだ

にして高校でもがんばり続けます。(K・O)努力をすれば必ず力になる。』これをモットー『どんなに辛くても決してあきらめない。

良かったと思っています。なぜならみんな仲僕は8年間ステパノで生活できて、とても

ャレンジしていきたいです。(K・O)がいいからです。高校でもいろいろな事にチ

忘れないようにします。(H・O)生、ステパノで経験したことや思い出などを楽しい三年間だったと思います。これから一僕はステパノでの三年間、すごく充実した

強を頑張りたいと思います。(K・O)思い出に残っています。高校では、簿記の勉ノまつりでフルーツポンチを販売したことが私は、三年間楽しかったです。特にステパ

成長できたと思っています。(S・O)変なことがあったけど、それを乗りこえて、つらかったこと、勉強についていけなくて大この3年間を振り返って楽しかったこと、

(T・K) 中二の皆さん!ありがとうございました。 中二の皆さん!ありがとうございました。 た。色々なことを教えてくれた先生方・中一・ に出て困らないように色々な事を教わりまし 僕は、この学校に来て、これから先、社会

楽しい学校生活を送ることができました。事に立候補をしました。そのおかげですごくました。聖ステパノ学園に来て、私は沢山の経験をし、充実した日々を過ごすことができ私はこの聖ステパノ学園に来てとても良い

す。(R・K) した。これからも高校でしっかりがんばりま旅行や運動会など、楽しい行事がいっぱいで僕はこれから卒業しますが、ここまで修学

(S・S)けど、もう卒業なんてすごくさびしいです。ものになりました。もうちょっといたかったりでの学校生活は私にとってとっても楽しいいままでありがとうございました。ステパ

していきたいです。(K・H)た。高校では、友達や仲間を大切にし、生活の学校では、友達や仲間の大切さを学びましの学校では、友達や仲間の大切さを学びまし僕は、二年生の時に転校してきました。こ

作って大切にしていきたいと思います。(T・と思いました。高校に行ったら新しい友達をたです。だから僕が一番大切なことは友情だクラスメイトが話しかけてくれてうれしかっはやっぱりなれない所はありました。ですが、僕は、聖ステパノ学園に転入して来て最初

す。(K・O) なっても行事に全力で取り組んでいきたいで色んな思い出ができました。なので高校生にったです。一つひとつの行事で皆と関わり、ったです。



泉脇 茂太さんを訪ねて(二)

お話を伺う第二回目です。 ヘアサロン IZUWAKI」代表、 澤田先生と親交があった「トラディショナル 泉脇茂太さんに

気付いていたといいます。 さんは、 時にはマッサージをしながら話をした泉脇 日のように澤田先生の所に行き、 澤田先生の体調が万全ではないことに お茶を飲

っしゃいと送り出してしまった。」 引き留めるべきだった。それなのに、 「スペインに行く朝、 無理をしちゃいけないと 行ってら

激しく後悔する泉脇さんに、

のはこちらの方です。」 今までのことのお礼を言わなければならない 「あなたのことはママからよく聞いています。

りを今も欠かしません。 念館に眠っています。 と泉脇さん。 ったから、 女を超えて話したよ。 観や教育観、 とご家族は言葉を掛けて下さったそうです。 「澤田先生と会うのが楽しくて楽しくて。世界 岩田さんは、 話しているだけで学びだったね。」 いろんなことを、 お二人の親交のきっかけとなった 今から三年前に亡くなり記 泉脇さんは月命日の 国や宗教を超えた内容だ 年齢を超え、男 お参

> ね。 を具現化していった人。たくさんの出会いがあ 人としての生き方が共感を呼んだんだろう って多くの協力を得られたのは、 「先生はキリスト教を精神の基盤にして、 宗教を超えた それ

ことでした。お持ちになっていた方々の長きに ならせて下さいとの思いを込めて、 わたる苦しみや悩みを受け止められる自分に た。それは水行、つまり水を浴びて身を清める 生がなさっていたことを教えてくださいまし だと話していたそうです。 最後に、 記念館の品々を預かるときに澤田 身を整える

めくくりました。 る姿が素晴らしかった。」と泉脇さんは話を締 「一人の人間としてどう生きるかを常に求め

してもしきれないという泉脇さん。 ました。心の中に今も生きる澤田先生に感謝 店内には澤田先生が微笑む写真が飾 5 れ 7

1

摯に生きる泉脇さんと、 強さと魅力が相ま していたように感じます。 泉脇さんの前では、 澤田先生は素の自分を出 澤田先生の情熱と愛情 優しくユニークで真

と思うのです。 きを生んだのだろう て、魂の強い結び 0

とにかく突顔のイズワキさんでした

表彰

○第57回あすなろ交歓会 横浜市社会福祉協議会会長賞 小 4 M

Т

A Y P S Ν 校女子、3.4ロの部 位 第1位 S・K ○小学校1・2年生の部 ○小学校5・6年生の部 2018 年 度 第3位 K O 第 3 位 第 3 位 第 2 位 7 J F ラソン大会 第2位 R H H F M U 第1位 S·S 第2位 S ○小学校3・4年生 М Т 〇中学校男子の部 第1 結果報告】 第 3 位 第 1 位 第1位 第 3 位 T·K ○中学 K M H S K A 第2位 第 2 0) 位 部

とうございました。 けるよう精進いたします。 【編集後記】一 年間、ご愛読して頂きありが 来年度も楽しんでい (さ)

発行者 ₹ 255 0003 神奈川県中郡大磯町大磯86 聖ステパノ学園小学校・中学校 学園 F T A E X L ステパ http://www.stephen-oiso.ed.jp 長 ノだより編集委員会 小 0 0 4 4 4 6 6 6 3 3 6 6 6 1 1 7 2 3 9 9 8 Ш 正 夫 230 号

 $\overline{}$

一九年三月五日

火